

高松宮記念杯 男子第65回・女子第58回
令和4年度 全日本学生ハンドボール選手権大会 大会要項

大会名 高松宮記念杯 男子第65回・女子第58回 令和4年度全日本学生ハンドボール選手大会
 主催 公益財団法人日本ハンドボール協会 全日本学生ハンドボール連盟
 共催 (一社)大学スポーツ協会(UNIVAS)
 主管 東海学生ハンドボール連盟 愛知県ハンドボール協会 西三河ハンドボール協会
 豊田市ハンドボール協会 岡崎市ハンドボール協会 刈谷市ハンドボール連盟
 後援 豊田市 岡崎市 刈谷市 豊田市教育委員会 岡崎市教育委員会 刈谷市教育委員会 豊田市スポーツ協会・岡崎市スポーツ協会 刈谷市スポーツ協会 毎日新聞社
 特別協賛 株式会社モルテン IMPAL

日程・会場	11月2日(水)	諸会議 開会式	スカイホール豊田
	11月3日(祝)	1回戦	スカイホール豊田 岡崎市中央総合体育館 刈谷市体育館
	11月4日(金)	2回戦	スカイホール豊田 岡崎市中央総合体育館 刈谷市体育館
	11月5日(土)	3回戦	スカイホール豊田
	11月6日(日)	準決勝	スカイホール豊田
	11月7日(月)	決勝	ウイングアリーナ刈谷

代表者会議 令和4年9月2日(火) スカイホール豊田 大会議室 14:00
 開会式 新型コロナまん延防止の為、代表者会議・開会式は各チーム2名(監督・主将)の参加とさせていただきます。
 試合形式 男女ともトーナメント方式。3位決定戦は行わない(準決勝敗退の2大学を3位とする)。
 競技規則 令和4年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則及び全日本学連申し合わせ事項により実施する。
 競技時間 前半30分—休憩10分—後半30分
 正規の時間内で勝敗がつかない場合は、第一延長、前半5分—休憩1分—後半5分、第一延長で勝敗がつかない場合は、第二延長、前半5分—休憩1分—後半5分、第二延長で勝敗がつかない場合は、各チーム5名ずつの7mスローコンテストで勝敗を決する。
 参加資格 各都道府県協会を通して(公財)日本ハンドボール協会の令和4年度登録を完了し、全日本学生ハンドボール連盟に登録済みの大学男子・女子のチームで、全日本学連(北海道・東北・関東・北信越・東海・関西・中四国・九州)より推薦されたチームであること。また、構成員(選手・役員)の個人としても、全員、(公財)日本ハンドボール協会、および全日本学生ハンドボール連盟の令和4年度登録を完了していなければならない。

- 参加人数 ① 大会参加申込の役員・選手は「役員＝6名・選手＝20名」の登録とする。また、ベンチ登録の役員・選手は「役員5名・選手＝16名」とする。尚、申込後の変更は認めない。エントリー20名以外の選手は、プログラム原稿に氏名、学年、出身校を記載する。留学生については、全日本学生ハンドボール連盟の取り決めにより、大会エントリー3名以内、ゲームエントリー2名までとする（短期留学生は不可）。
- ② 役員構成は、部長・監督・コーチ・主務・副務・トレーナー等のような構成でも可能とする。
- ③ 引率責任者は大学の専任教職員、または部長が任命した者であること。今回はコロナの関係で役員登録者（学生不可）以外は認められない。対象者がいない場合は、所属学連の理事長か理事に依頼する。

試合球 モルテン社 ヌエバX5000（男子 H3X5001-BW、女子 H2X5001-BW）を使用する。

ドーピング防止 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。

本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。

アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規定に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。競技会、競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。

日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。

大会参加時はもとより、平素からアンチ・ドーピング教育に取り組んでください。

申込期日 令和4年 10月 11日（事務局必着）

抽選期日 令和4年 10月 15日

申込方法 詳細別途

参加料 ￥50,000-

参加料支払 保険料とあわせて指定の口座へ振り込みをお願いします。
振込期限：令和4年9月30日
振込先等詳細については別途、通知します。

傷害保険 対象者：大会参加者
対象範囲：大会参加の目的で宿舍・自宅を出発後、宿舍・自宅へ戻るまでに発生した障害および疾病（但し、COVID-19感染症を除く）
補償額：死亡補償1000万円 後遺障害補償 最高1000万円 入院日額5千円 通院日額 3千円
手術費用 手術の種類により5万円～20万円
保険料：￥500/1人

宿 泊 斡 旋 株式会社シンファート (大阪府知事登録旅行業第 3-2997 号)

担当：宮本 電話 06-6192-8790

競技規則および諸 特記なき事項は令和4年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則および諸規定に準じる。

規定・申合わせ事項 大会エントリーし、ベンチに入る者は、必ず、令和4年度(公財)日本ハンドボール協会登録証を持参し、提出すること。

競技開始 10 分前までのメンバー変更は可能とする(アップ中の怪我などへの対応)。

ユニホームに関しては、令和4年度日本協会・学連ユニフォーム規定に準ずること。

ユニホームは CP/GK 用をそれぞれ濃淡 2 色以上(CP/GK 用合わせて 4 色以上とすること)登録すること(各 2 色は必須、1 色では大会に参加できません)。

背番号は 1 から 99 まで使用可能。ただし、貼り番号(ユニホームの上から布等を使用し、新たな番号に書き換えること)は禁止。

ユニホームの色の確認は、第 1 試合は試合開始 30 分前、第 2 試合以降は、前の試合の前半終了直後に記録席前で行う。登録されたすべての種類のユニホームを持参すること。調整がつかない場合は、各大学のトーナメントの数字が大きいチームが変更すること。

アンダーシャツ、靴下、コンプレッションソックス、サポーター類の使用に関しては、(公財)日本ハンドボール協会『服装や保護を目的とした装具に関する規程』(2019.4.1)に準ずる。尚、アンダーシャツのハイネックタイプに関しては、ベンチ入り全員が同色のものを着用するか、全員が着用しないかにすること(全日本学連規程による)。

シューズは屋内、屋外それぞれ専用のシューズを必ず準備すること。

松ヤニ及び松ヤニスプレーに類するものの使用を禁止する(両面テープのみ使用可)。

大会参加に際しては、健康管理に留意し大会に臨むこと。尚、全日本学連・主管学連協会・大会事務局とも大会期間中の疾病・受傷に関して一切の責任を負わない。(平成 23 年 6 月全日本学連第 1 回総合役員会決定事項)。

顔面(フルフェイス)マスクについては、いかなる素材であっても使用は認められていないが、メガネタイプやソフトゴーグル、ノースガードなど形状、材質によっては認められることもあるので、事前に大会本部に問合せ(大会申込時に写真を同封し、大会本部に使用許可申請)使用許可を取り、試合当日、審判員に確認してもらうこと。尚、直前の怪我の場合は別途受付ける。

大会申込に当たって、必要書類は日本協会登録のデータ(氏名の漢字、学年、出身校、身長等)に基づいて作成されることが前提となるので、参加チームは日本協会登録データを確認し、間違いのある場合は正しい情報に修正しておくこと。

本大会の男女 1・2 位のチームは、令和 4 年度日本選手権に全日本学生ハンドボール連盟から推薦される。

大会不参加となった場合の宿泊施設・交通等の取消料については、大会主催は一切関知致しません。

別途定める感染症対策ガイドラインを遵守すること。

新型コロナ感染事故については、主催者および施設の定める感染症対策規定の遵守を条件に、主催者、主管団体、施設管理者および感染元となった個人および所属団体は免責とする。

開催にあたり主催者が収集した個人情報および画像・動画については、大会運営に必要な範囲において、出版物、ウェブサイト等において公開、関連団体へ提供されることに同意する。

問 合 せ 東海学生ハンドボール連盟

清水 諭 admin@tokai-student-handball.org